

事業所名

下野市こども通園センターけやき

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

17日

法人（事業所）理念	ともに支えあう たしかな明日へ								
支援方針	安全を保障し、心地よく過ごすことができるよう環境を整えます 集団活動の中でお友達との関係性を育み、社会性を身に付けていきます			経験豊富な職員が愛情をもって療育します 様々な体験をすることで自己実現要求を満たし、自己肯定感を高めていきます					
営業時間	9時	30分	から	11時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活スキルの獲得を目指し、トイレトレーニング、食具の使い方、服の着脱、ボタン留めなどの練習を行います。 ・ 入園、入学までに必要なスキルを身に付けていきます。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ スイングや巧技台を用いて全身運動を行い、持久力や体力の向上を目指しています。またダンスやミュージック・ケアを行い、楽しみながら体を動かす活動を提供しています。 ・ スヌーズレンルームの光や音、香りや揺れを感じ、感覚統合の能力を向上させていきます。 ・ 手指を細かく使う活動を多く提供し、巧緻性を鍛えていきます。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 増やしたい行動が出来たときには、好きな活動を提供したり称賛の声掛けをしながら、好ましい行動を増やしていきます。 ・ 標準化されたアセスメントツール[KIDS]を用いて、結果に沿った療育を提供していきます。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口の形を真似しながら、発音に繋げ、徐々に言葉の習得を目指します。遊びの中から、要求の言葉を引き出していきます。 ・ 職員とのやり取りの中で、会話の練習を行っていきます。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員とのやり取りを通して信頼関係の基礎を培います。 ・ 簡単な小集団の中でお友達と関わりを持ちながら、他児を意識し同じ活動ができる場を提供していきます。 							
家族支援	保護者様と会話の機会を積極的に設けるように努めています。痲痺やこだわり等、ご家庭での困り感や子育てに対する不安感などにお応えします。			移行支援	放課後等デイサービス事業も運営しておりますので、見通しをもって療育を行います。就学までに必要な力をつけられるよう計画性をもって療育を行います。				
地域支援・地域連携	保育園や認定こども園、他事業所と連携会議を行い、情報の共有をします。各会議の内容を日々の療育の中に落とし込んで行けるよう努めています。			職員の質の向上	社会福祉法人パステル主催の研修を毎月1回実施しております。その他、栃木県発達障害者支援センターや下野市主催の研修会に積極的に参加し、療育スキルの向上に努めています。				
主な行事等	保護者座談会 ハロウィンパーティー クリスマスパティー								